応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物工学専攻分野 令和6年3月修了 博士学位論文発表会プログラム 「主催:東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」

合同セミナー番号【2023-A-21】 ⇒自分自身の発表は除く

開催日時:令和6年2月9日(金)10:00-15:00、15:30-16:30、2月13日(火)10:00-12:00、16:00-18:00

開催場所:品川キャンパス 2号館2階200-A 室 ※一部オンライン開催 (オンライン開催への参加には事前登録が必須です。)

令和6年2月9日(金)10:00-15:00

No	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文審査委員会委員
1	10:00-11:00	2161014 ヤノミヤビ゛ 矢野 雅 YANO MIYABI	水産エコラベル認証における審査員の力量の明確化とその改善手法に関する研究	応用生物工学	主査 ◎ 舞田 正志 ○ 佐野 元彦 片桐 孝之 中原 尚知 ☆ 小川 美香子
2	11:00-12:00	キノシタ ジュンジ 木下 淳司 KINOSHITA JUNJI	相模湾におけるカジメ増殖と磯焼け対策への応用に関する研究	応用生物科学	主査 ◎ 藤田 大介 ☆ 神谷 充伸 副査 ☆ 堀 正和 ☆ 鈴木 秀和
		•	昼休み 12:00~13:00		
3	13:00-14:00	1961014 モンテイロ テ゛ ヴ゛ァスコンセロス ラリサ MONTEIRO DE VASCONCELOS LARISSA	Studies of the molecular mechanism of sex determination in Pejerrey <i>Odontesthes bonariensis</i> using CRISPR/Cas9 technology (ゲノム 編集技術を用いたペヘレイ 性決定関連遺伝子に関する研究)	応用生物科学	主査 ◎ ストルスマン カルロス 機田 賢史 副査 ⑤ 坂本 崇 ☆ 山本 洋嗣
4	14:00-15:00	2061009 トレス マルチネス゛アアロン アレハント゛ロ TORRES MARTINEZ AARON ALEJANDRO	Neuroanatomical and molecular studies on brain sex differentiation in relation to gonadal sex determination of Pejerrey <i>Odontesthes bonariensis</i> (ペヘレイの性決定機構期における脳の性分化に関する神経解剖学・分子生物学的研究)	応用生物科学	主査 ◎ ストルスマン カルロス ○ 山本 洋嗣 副査 ○ 横田 賢史 ☆ 坂本 崇

令和6年2月9日(金)15:30-16:30

開催場所:オンライン

参加事前登録: https://forms.gle/4zUh9cqEFimiUT2J9

No.	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士詣	命文審查委員会委員
5	15:30-16:30	2161009 ハヤシタ゛ タカオ 林田 貴雄 HAYASHIDA TAKAO	Studies on sex differentiation in Pacific bluefin tuna <i>Thunnus orientalis</i> (クロマグロの性分化制御機構に関する研究)	応用生物科学	主査(◎ 風藤 行紀○ 佐野 元彦○ 尾﨑 雄一☆ 芳賀 穣

令和6年2月13日 (火) 10:00-12:00

No.	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文	審査委員会委員
6	10:00-11:00	2161010 ピラノ シオリ 平野 栞 HIRANO SHIORI	海底堆積物から分離された新種のClostridium属およびVallitalea属細菌の諸性状	応用生物工学	主査 © ○ 副査 ○	小林 武志 廣野 育生 寺原 猛 石田 真巳
7		2161007 サノムチャイサニット ファンティワ THANOMCHAISANIT PHANTIWA	Effects of naturally derived astaxanthin on stress- and immune-related genes in Whiteleg shrimp Penaeus vannamei (天然由来アスタキサンチンのシロアシエビ Penaeus vannameiのストレスおよび免疫関連遺伝子への影響)	応用生物工学	主査 © ○ 副査 ○	廣野 育生 近藤 秀裕 片桐 孝之 小祝 敬一郎

令和6年2月13日 (火) 16:00-18:00

	1 JH	1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	() 10.00-10.00						
			2161006			主査	0	近藤	秀裕
	。	16:00-17:00		Research for the development of immuno-sterilization technology in fish			0	廣野	育生
	0	10.00 17.00	高瀬 研志	(魚類における免疫学的不妊化技術の開発に向けた研究)	応用生物工学	副査	0	矢澤	良輔
			TAKASE KENJI				☆	小祝	敬一郎
Г			2161008			主査	0	近藤	秀裕
	٥	17:00-18:00	ユーラファン チャラームクワン	Studies for the development of an effective DNA vaccine against red sea bream iridovirus disease	応用生物工学		0	廣野	育生
	9	11.00 10.00	EURLAPHAN CHALERMKWAN	(マダイイリドウイルス病に対する有効なDNAワクチン開発のための研究)	心用工物工于	副査	\circ	片桐	孝之
L							☆	小祝	敬一郎

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。 ※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用生命科学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-22】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野

開催日時:令和6年2月19日(月) 開催方法/場所:対面 1号館14番教室

開始時間	終了時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査	副査	副査	副査 (副指導教官以外1)
9:00		Study on physical properties of food inks and their application in stereolithography 3D food printing (光造形 3Dフードプリンティングのフードインクの物理特性と応用に関する研究)		梁 弘基	松川 真吾	大迫 一史	高橋 希元	ラヘ゛へ゜レス イヴ゛ァン アントニオ
11:00	12:00	反復配列を用いたサケ類およびサバ類の簡便で高感度な検出法の開発	2161004	崔 巍	黒瀬光一	久田孝	佐野元彦	高橋希元

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。 ※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-23】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 環境保全システム学専攻分野

開催日時:令和6年2月13日(火)

開催方法/場所:品川キャンパス 1号館14番教室

令和6年2月13日(火)

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00-14:00	ナンキョクオキアミの広帯域音波散乱特性とその応用に 関する研究	1862013	D3	山本 那津生	甘糟 和男	
14:00-15:00	定置網漁業におけるクロマグロの入出網制御技術の開発 に関する研究	2162008	D3	野呂 英樹	内田 圭一	
15:00-16:00	Studies on the distribution and dynamics of microplastics in the benthic zone: A case of Tokyo Bay (東京湾の底層におけるマイクロプラスチックの分布と動態に関する研究)	2062018	D3	ハシム サイト゛ モハメト゛	荒川 久幸	
16:00-17:00	海底質に含まれた油分の除去技術に関する研究	2062010	D3	池田 吉用	荒川 久幸	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文最終発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-24】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 海洋環境学専攻分野

開催日時:令和 6年 1月29日(月), 2月 9日(金)

開催方法/場所:1月29日・講義棟大講義室、2月9日・9号館104-106室

令和 6年 1月29日(月)

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00 - 14:00	Secondary metabolites from the marine cyanobacterium Okeania hirsuta: chemical and biological aspects (海産ラン藻 Okeania hirsuta 由来の低分子化合物群に関する研究)	2062017	3	章博トウ	永井 宏史	
令和 6年 2月	9日(金)		•			
13:40 - 14:40	同形世代交代型褐藻アミジグサの繁殖生態に関する研究	2162001	3	新井 嵩博	神谷 充伸	
14:50 - 15:50	水鳥類を介した珪藻の移動メカニズムに関する研究	2162010	3	吉岡 夢生	鈴木 秀和	
16:00 - 17:00	南大洋におけるハダカイワシ科仔魚の初期生活史と飼料 環境動態	1862009	3	韮塚 諭	神田 穣太	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-25】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時:令和6年2月15日(木)

開催方法/場所:越中島キャンパス 1号館1階111号室

令和6年2月15日(木)

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00~11:00	A study of modeling ship's collision avoidance action using predictive algorithms (予測アルゴリズムを使用する船舶の衝突回避行動のモ デル化に関する研究)	2162006	3	宋 在英	田丸人意	
13:00~13:45	都市部におけるGNSSを用いた高精度測位解の利用可能性 に関する研究	2161005	D3	小林海斗	久保信明	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。